

## 第 261 回（第 17 期第 6 回） 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録

日時： 2022 年 2 月 19 日（土） 14:00～17:30

場所： オンライン開催（Zoom）

出席者（敬称略）：

前田（会長）， 広兼（副会長）， 櫻井（副会長）， 伊藤（会誌）， 関（事業・研究推進），  
井上（財務・会計）， 吉川（規程・選奨）， 本多（大会デザイン）， 加納（広報），  
増田（電子化データベース）， 井田（資料アーカイブズ），  
越野（特任：学会ウェブサイト改革）， 能島（事業監事）， 小林（財務・会計監事），  
堀口（総務）

欠席者（敬称略）：

### 【審議事項】

#### 1. 第 260 回理事会の議事録の確認（資料 261-S1：堀口）

- 前回理事会議事録の内容について確認を行った。

#### 2. 学会誌の公開方法について（資料なし：伊藤，加納）

- 冊子体が廃止されて以降，学会誌「知能と情報」は，最新号の公開が会員向け ML で案内されるのみになっていた。バックナンバーへのアクセスを容易にするために，以下のように，会員向け案内の運用を変更することに決定した。
  - 会員管理システムにログインして表示されるホーム画面に，過去の巻号へのリンク一覧を載せる。
  - 最新号の公開案内に会員管理システムへの誘導を追加する。
  - 会員管理システムのホーム画面に J-STAGE 上の学会誌のページへのリンクを載せる。

#### 3. FSS の参加費改定の検討について（資料 261-S3：本多）

- 関連他学会の年次大会参加費について調査を行い，FSS の参加登録費がそれらの学会よりもおおむね安く設定されていることが確認された。
- FSS の収益性を上げるために，他学会並みの値段にすることが妥当と判断し，FSS の参加登録費を以下のとおりとすることが承認された。この変更は FSS2022 より適用する。
  - 事前申込： 会員 12,000 円，学生会員 5,000 円，非会員 23,000 円，学生非会員 10,000 円，特別会員 5,000 円
  - 当日申込： 会員 14,000 円，学生会員 7,000 円，非会員 25,000 円，学生非会員 13,000 円，特別会員 7,000 円
- オンライン開催の場合に参加登録費を対面開催の場合よりも下げるかどうかについては，議論の必要が生じた段階で改めて検討することとした。

4. Web サイトリニューアル・デザインとロゴの案 (資料 261-S4-1, 資料 261-S4-2, 資料 261-S4-3: 越野)
  - 新 Web サイトおよび新ロゴのデザイン案について, 以下のとおり検討を行った.
    - ロゴ: 案 A をベースにして, 「SOFT」の文字列のフォントをオリジナルのロゴに用いられているものに変更する.
    - Web サイト: 主要ページの作り込みを行い, その表示を確認してから判断する.
5. 学会ドメインについて (資料 261-S5: 小林)
  - 学会 Web サイトのドメイン「j-soft.org」について移管手続きを開始することを承認した.
  - メールサーバー「ml.j-soft.org」の機能については, 会員用 ML のサービスを用いる方式に変更する.
  - SOFT-CR も新 Web サイトを運用するサーバーに集約する.
6. 特別会員について (資料なし: 広兼)
  - 会員 1 名から特別会員資格の申請があり, それが承認された.
7. 日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について (資料 261-S7-1, 資料 261-S7-2: 堀口)
  - 日本学術振興会からの候補者推薦の依頼について, 推薦の案内を SOFT-ML に配信することで対応することに決定した.
8. JST アンケート調査について (資料なし: 関)
  - JST のアンケート調査「学際的な研究や社会との共創における、責任ある研究活動の推進に関する調査」について, 事業・研究推進担当理事が回答案を作成することに決定した.
9. 会員管理システム領収証の税表記について (資料 261-S9-1, 資料 261-S9-2: 前田, 井上)
  - 会費の支払いに対して会員管理システムが発行する領収証と学会(事務局)が発行する請求書や領収書の間, 税の表記に関して不整合が生じているとの指摘があった. 事務局と相談の上, この不具合を解消するための措置を検討し実施することに決定した.
  - 具体的には, 「税込」の表記をできる限り「不課税」に修正する方向で検討する.
10. SCIS&ISIS 2022 に係わる運営資金貸与申請について (資料 261-S10-1, 資料 261-s10-2: 井上)
  - SCIS&ISIS 2022 実行委員会より 100 万円の運営資金貸与申請があり, それを承認した.

#### 【報告事項】

1. 第 33 回総会の日時決定と会告について (資料 261-H1: 堀口)
  - 第 33 回総会を 2022 年 6 月 18 日 (土) 14:00-15:00 にオンライン形式で開催することをメール審議で決定し, 学会誌 (Vol.33, No. 1) に告知を掲載した.

2. JACIII との協力関係に関する現状報告（資料 261-H2-1, 資料 261-H2-2：前田）
  - SOFT と JACIII の協力関係について、JACIII 編集委員会での議論が報告された。
  - SOFT としては、ひとまず以下の対応をとることにした。
    - 学会 HP（入会案内のページ）に JACIII 購読料の SOFT 会員割引の情報を掲載する。
    - JACIII との連携について SOFT 編集委員会において継続的に議論する。
  
3. FSS2023 の開催計画について（資料 261-H3：関）
  - FSS2023 に関して、北海道支部に現地担当を打診したが、運営を担当する人員が確保できない等の理由により断りの連絡があり、北信越支部に検討を依頼していることが報告された。
  - FSS 開催を担当する支部の負担が明確になるように、大会運営業務の分担について改めて整理し、業務のマニュアル化等を進めていることが大会デザイン担当理事より報告された。
  
4. 2021 年度入退会者について（1 月末現在）（資料 261-H4：井上）
  - 2021 年度の入退会の動向が報告された。

【その他】

- 次回理事会は 2022 年 4 月 23 日（土）9:30 よりオンライン開催（Zoom）することに決定

以上